

新内閣に望む

—日本経済の立て直しに向けて—

平成24年12月

名古屋商工会議所

現在、我が国はかつてない危機的状況に置かれている。

東日本大震災発生から2年を迎ようとしているが、依然として福島をはじめとした被災地の復興の歩みは遅く、未だに経済・社会に暗い影を落としている。

また、我が国経済は、長引くデフレや円高、電力・エネルギー問題等に加えて、欧州のみならず新興国の景気減速や日中関係悪化の影響も加わり、ここにいたり景況が急速に悪化している。

特に、長引く円高の影響により製造業を中心に海外に活路を見出そうとする動きが加速しており、国内産業の空洞化と地域の雇用喪失懸念が増大している。

さらには社会保障や財政問題、防災対策、困難を極める外交問題など課題が山積し、国民生活においても将来不安が増すなど国内に閉塞感が充満している。

国民や企業は、政治に対し、**現下の状況を打破し、明るい将来が展望できる国家社会を実現する力強いリーダーシップを期待**している。

東日本大震災からの早期復興はもとより、危機的状況にある日本経済の早期立て直しに向け、**強力な景気対策を推進**するとともに、**国内外に向け成長戦略を提示し、迅速かつ強力に実施**すべきである。

ついては、新内閣に対し下記事項の実現に向けた柔軟且つ大胆な政策展開を強く要望する。

記

I. 早急な景気対策の断行と成長戦略の着実な実行

現下の景気減速を食い止めるため、早急に切れ目のない経済対策を講ずる必要がある。直ちに大型の補正予算を編成・執行されるとともに、日本銀行と金融対策での連携強化を図られたい。

また、厳しい国際競争の中で、国内企業は円高、電力不足など、いわゆる「六重苦」といわれるハンディキャップを背負って戦っている。事業環境を国際レベルへ早期に改善し、モノづくりが国内でも継続できる環境をつくり、国内産業の空洞化に歯止めをかけることが喫緊の課題である。

デフレ脱却・円高是正、法人税引き下げ、TPP参加等を早期に実現されるよう強い指導力を発揮されたい。さらに、当面の電力供給確保を図りつつ中長期的視点に立った実現可能なエネルギー政策の構築に努められたい。

加えて、デフレから脱却するためにも成長産業の育成や世界で戦えるコア技術への集中投資、規制緩和などを着実に実行し、日本企業の国際競争力向上に努められたい。

II. 地域経済と雇用を支える中小企業の成長支援

中小企業は地域活力の源泉であると共に地域の雇用の受け皿を担うなど地域経済における役割は極めて大きい。

特に中小企業金融円滑化法の期限切れに伴い、中小企業の倒産増加が懸念されることから、円滑化法の期限到来後も、貸し渋り・貸し剥がしがなく円滑な資金供給がなされるよう金融機関に対する指導等を強化されたい。

厳しい経営環境下にある中小企業の経営基盤強化を図るとともに、イノベーションなど挑戦意欲を抱かせる支援施策の拡充・強化にも取り組まされたい。

また、事業所数減少に歯止めをかけるため創業支援についても積極的な施策を展開されたい。

III. 国民の将来不安解消のための持続可能な社会保障制度の確立

国民の将来不安が消費にマイナス影響を与え、デフレと雇用喪失という経済の悪循環を生み出す一因となっている。対する「社会保障と税の一体改革」では、消費税率の引き上げが決まったものの、社会保障を安定させる給付の重点化・効率化などの抜本的な対策が置き去りにされたままである。

ついては、社会保障制度の一層の重点化・効率化とともに、国会議員の定数削減や公務員制度改革など徹底的に身を切る行財政抜本改革の断行により、持続可能で安定した社会保障制度ならびに財政を確立されたい。

IV. 日本全体の防災強化とインフラ整備の促進

今後発生が危惧される南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備え、首都機能のリスク分散化や広域防災拠点の拡充など、地域の声もしっかりと聴き取って頂き、防災対策を強化されたい。

特に社会資本整備については、大規模災害発生時に備え、老朽化したインフラの耐震化や輸送ルート強化などの防災・減災対策はもとより、我が国経済の競争力強化に資する真に必要な整備は早急に取り組まれるべきである。

V. 日本のモノづくりの中核「愛知・名古屋」の牽引力強化

当地域は輸送機械を主体とするモノづくり産業の集積地として輸出を中心に日本経済を牽引している。

ついては、我が国経済の成長のためには、世界に通用する当地域の強みを更に延ばしていくことが重要であり、当地域が取り組んでいる次世代自動車や航空宇宙産業をはじめ次代を担う産業の振興を強力に支援されたい。

さらに、これらを強力に支えるために、国内最大の貿易黒字を誇る名古屋港をはじめ、中部国際空港二本目滑走路、名古屋環状2号線など道路網の整備・拡充を強く要望する。

以上